

# 第3回 北海道GIGAスクール推進協議会 ICT支援員の活用について



芦別市教育委員会 学務課 学校教育係  
及川 雄一



# 0. 芦別市について

## ▶ 芦別市

■ 人口 11,644名 (令和5年10月末日時点)

■ 面積 865km<sup>2</sup>

## ▶ 市立小中学校

学校名	児童生徒数	学級数
芦別小学校	258	18
上芦別小学校	66	8
芦別中学校	142	8
啓成中学校	49	5
合計	515	39



# 1. 今の契約形態、財源等

## ▶ 契約形態

- 一人一台端末を整備した業者へ 随意契約により委託
- 毎月1校当たり3時間 ICT支援員を派遣

## ▶ 契約の目的

- GIGAスクール構想に基づき整備した校内通信ネットワーク、1人1台端末及びその他の周辺機器について、その機器等が良好な状態で円滑に授業等ができるよう保守業務を行う。
- 端末の運用サポートを行うことにより、教員のICT活用指導能力の向上を図る。

## 2. 実際の日々の業務や心掛けていること

### ▶ 日々の業務

- 少人数研修会 授業支援 授業提案 ICT機器活用状況調査 事務処理のICT化 端末の不具合対応

### ▶ 心掛けていること

- ICTの活用場面拡大を目的として、あえてICTが活用されていない授業や校務を見学し、積極的に活用提案を行う

## 3. 支援員の導入によって変化したこと

### ▶ 教職員の ICT活用への気持ちの変化

- 校務のICT化が進んだだけでなく、授業で活用する場面も増えた

### ▶ 市全体のスキル底上げ

- 集合研修方式だけではなく、教職員一人ひとりが習熟度に合った支援を受けることで全体としてICT活用指導能力の底上げにつながった



## ▶ 少人数研修会

### ■ 集合研修会とは別に、1名～数名の先生に向けた研修会の実施

(先生個々のスキルに合わせた研修、教科固有の活用方法のご紹介)

例)音楽科の授業で使用するJamboardの作成方法をご説明

例)あまりGoogleのコンテンツを使用されたことのない先生に対してGoogle classroomの概要をご説明 等

## ▶ 授業提案

### ■ ICTを活用していない授業を見学し、ICT活用により授業の効率化ができることを先生に提案

例)児童生徒が自身の意見を黒板に書き込む場面を見かけたときは、授業後に授業を行っていた先生にお声がけをし、Jamboardで意見交流をすると時間短縮になること、データで残るため後から見返すことができること等、ICT活用のメリットをお伝えする

## ▶ 事務処理のICT化

### ■ 先生方がご負担に感じられている事務処理等をICTの力で効率化をする

例)運動会の賞状を印刷する際、とても時間がかかって大変というご申告をいただいた場合、

賞状を一括で印刷ができるように、差し込み印刷用のフォーマットをWoredで作成してご提供

## 4. ICTの活用率高めるため、教育委員会として実施したこと

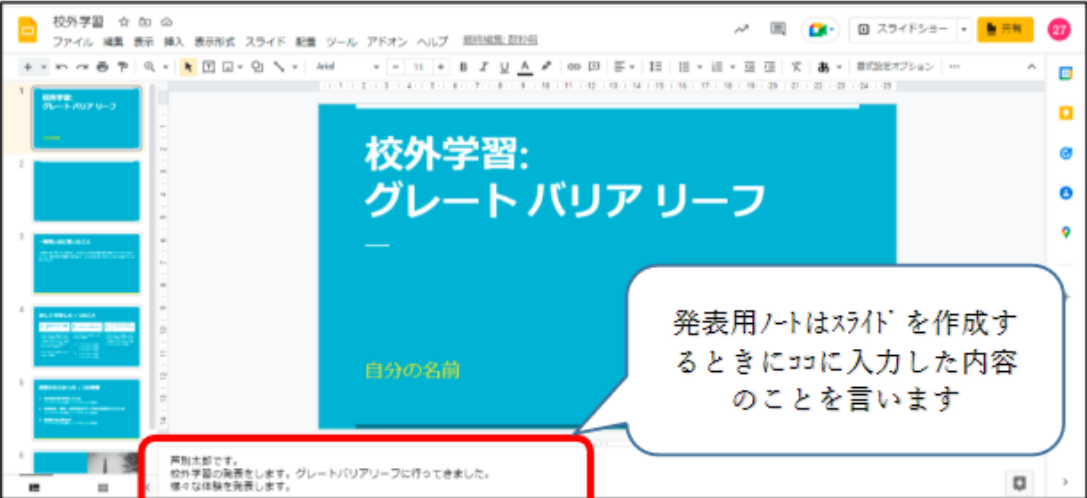
### ▶ ICT活用の好事例を市内へ共有

■ ICT支援員からサポートを受けた内容等について、芦別小学校の事務職員が作成している

「事務だより」で紹介することで、同校を含む市内4校で情報共有の取り組みを図っている

### ICT活用

作成したスライド<sup>\*</sup>を発表するときに、テレビ<sup>\*</sup>画面にスライド<sup>\*</sup>を表示し、手元のタブレットには発表者ノートを表示しながら発表できることを ICT支援員さんに教えていただいたので以下にまとめます。



発表者ノートはスライド<sup>\*</sup>を作成するときにタブレットに入力した内容のことを言います

※別添です。  
校外学習の発表をします。グレートバリアリーフに行ってきました。  
様々な体験を発表します。

← 実際に配布された「事務だより」の一部

## 5. 懸念点

### ▶ ICT活用に長けている教職員の業務負担増

■ ICT活用が苦手な教職員からの相談が集中している状態

→ ICT支援員を継続して派遣することにより、一層スキルの底上げを推進し、  
自己解決できる教職員の人数を増やす

## 6. 今後の展望

### ▶ 今後の展望

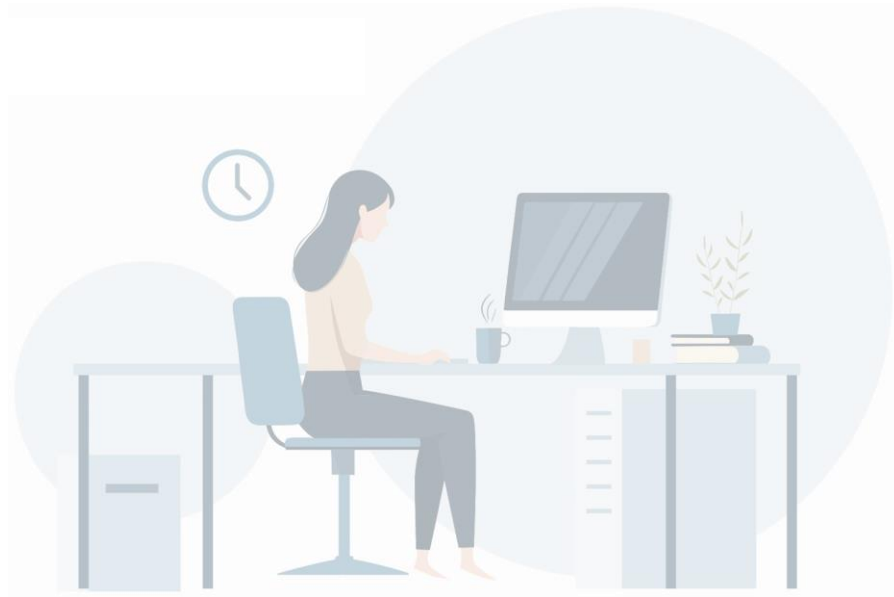
■ 継続したICT支援員の派遣

→ 現在の訪問回数(毎月3時間/校)を今後も継続し、教職員の異動等の場面においても  
学校現場のICT活用に支障がないようサポートを行う



### ▶ まとめ

- ICTを活用し、子どもたちへ効果的な教育を提供するとともに校務の負担軽減を図り、働き方改革を推進するためにはICT支援員の導入が必要不可欠！



ご清聴いただき ありがとうございます